

図書館のNEWSと
学生生活に役立つ
リテラシー情報
をお届けします

Spring
2023

gakuto

学塔

三重大学図書館報「学塔」 No.149



特集

TO STUDENTS

他大学からの資料取寄せ
大学負担化のお知らせ

ここから広げよう

各学部の先生からの
オススメ本

図書館 施設内部紹介

ブックロウの
Pick Upコーナー

・開館時間変更の試行
・展示ことばのやちまた
・連携展示を行いました
・写真部新人展

●編集後記

TO STUDENTS

他大学からの資料取寄せ大学負担化のお知らせ

授業や研究に必要な教科書や参考書は、電子ブックも含めて、できるだけ所蔵するよう選書に努めております。その他、購入リクエストも受け付けておりますが、それでも学習に必要な図書が所蔵されていない場合、他大学から図書を取寄せすることができます。図書の場合は現物を取寄せするため、これを現物貸借と言います。雑誌や場合は現物ではなく、コピーの取り寄せを行います。これを文献複写と言います。どちらも送料やコピー代が実費負担でしたが、2022年10月より大学負担となり個人負担がなくなりました。

??
**大学負担
となる条件
とは?**

学生が国内大学図書館の所蔵資料の取り寄せを依頼した場合です。
学生とは学部生、院生、科目等履修生を指します。また、相手先大学や資料によっては費用が発生することがありますが、その場合は事前にご連絡をいたします。
なお、制度開始後学生が依頼する9割以上が大学負担となっております。また予算上限となった場合本制度が終了することがございます。研究や学習に必要な分を必要な分だけ依頼するようにお願いします。

??
**資料
取り寄せの
方法は?**

- ①取寄せたい資料を特定する
 - ②その資料が三重大学に所蔵されていないことを確認する
 - ③Myポータル(Webサービス)のILL(文献複写・貸借)依頼から
もしくは図書館参考カウンターから申し込む
- 資料の特定方法や所蔵確認についてはガイダンスも実施しています。

資料取り寄せのポイント

取り寄せ依頼の時は書名、著者、ISBN、論文の情報などを可能な限り詳しくご記入ください。

正確な情報をお伝えいただけますと、迅速に所蔵館に依頼することができます。

資料が届いたときや質問があるときは登録されているメールにご連絡をいたします。こまめにチェックをお願いします。



不明なことがあればスタッフまたはメール(lib-service@ab.mie-u.ac.jp)でお問合せください。

ここから広げよう!! 各学部の先生からのオススメ本 READING LIST

人文学部 野上 志学 先生



ドストエフスキー 著;望月哲男 訳
『白痴』1、2、3
(河出文庫:[1-8-1] [1-8-2] [1-8-3])
河出書房新社、2010年
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 983/D88/1、983/D88/2、983/D 88/3

本作は、四人の主人公たちが「痴情のもつれ」から悲劇的な結末を迎えるという「メロドラマ」風の筋書きにもかかわらず、作者自身が語っているように、荒唐した世のうちに「完全に美しい人」を描こうという試みです。ドストエフスキーにしては珍しく映像的な美が際立つ作品であるとともに、ある主人公が「完全に美しい人」だったのか、そのような人は存在しうるのかという問いに我々をとらえる魅惑的な作品です。

教育学部 松本 昭彦 先生



平野啓一郎 著
『死刑について』
岩波書店、2022年6月
[所在] 図・開架・図書 [請求記号] 326.41/H66

現代の著名な小説家でもある著者は、社会的発言も積極的に行っており、この書も弁護士会での講演やシンポジウムをもとに書籍化された。もとは死刑存置派だった著者がどのような考察を経て廃止派になったかが中心に語られているが、あわせて、「自己責任」論や学校での人権教育の在り方等も視野に入れ、「消極的存置派」を念頭に人間存在に関わる死刑の問題性を投げかけている。「週刊金曜日」23年1月20日号に掲載されたインタビューもあわせて読むとよい。

医学部 福録 恵子 先生



長谷川和夫、猪熊律子 著
『ボクはやっと認知症のことがわかった:
自らも認知症になった専門医が、
日本人に伝えたい遺言』
KADOKAWA、2019年12月
[所在] 医・医学科図書室(看護) [請求記号] 493.78/H36

今や世界が目にする課題である認知症、その約7割を占めるアルツハイマー病は、日々、新薬開発が進んでいる。本書は、認知症医療の第一人者である著者が、認知症当事者となってわかったことを、認知症を取り巻く諸問題とともに記している。本書を読むことで、認知症によって生じる暮らしの障害を取り除く重要性が学べるだけでなく、年齢を問わず、生き方について考える機会になるだろう。

工学部 元垣内 敦司 先生



山田克哉 著
『光と電気のからくり:
物を熱するとなぜ光るのか?』
(ブルーバックス:B-1259)
講談社、1999年7月
[所在] 図・開架・図書 [請求記号] 427/Y19

光とはどのようにして発生するのか、そもそも光とは何かを考えるには、物質の構造や電子の役割を理解することが必要で、更に電気と光の関係を知ることも必要になります。この本は静電気の発生に始まり、電気と磁気の関係、光の正体、原子の構造と光の発生のメカニズムについて説明しています。光と電気のからくりを知ることで日常生活に不可欠な光に対して深く興味を持つことができます。

生物資源学部 木佐貫 博光 先生



三島由紀夫 著
『潮騒』改版
(新潮文庫:920、み-3-7)
新潮社、2005年10月
[所在] 図・開架・PB [請求記号] 913.6/Mi53

君は神島を訪れたことがあるか?この三重県東端に位置する島を舞台に、著者がこの傑作を発表したのは20代後半。人の心理や行動についての的確な描写のみならず、植物や動物が生きいきと描かれているのが良い。例えば、島から出たことのない女性を強風に抗う蝶に重ねるくだりは秀逸。島内を歩くと、著者が魅力的に描写した情景をあちこちで確認できる。さあ、本を片手に潮騒の島へ!

共通教育センター 大野 研 先生



ユヴァル・ノア・ハラリ原案・脚本;
ダヴィッド・ヴァンデルムーレン脚本;
ダニエル・カザナヴ漫画;安原和見 訳
『漫画サピエンス全史』人類の誕生編
河出書房新社、2020年11月
[所在] 図・開架・図書 [請求記号] 209/H32

2017年にベストセラーになった、同一著者の『サピエンス全史』河出書房新社(2016)のバンド・デシネ(グラフィック・ノベル)版である。本書は第1巻で、本家『サピエンス全史』の前半4分の1程度の内容が漫画になっている。かつて地球上には何種類ものヒトがいたのに、「なぜホモ・サピエンスだけが繁栄したのか?」が中心の話題となっている。現在第2巻まで刊行済みである。

編集後記

今回の特集にある資料取り寄せ大学負担化ですが、昨年10月に始まり多くの学生の皆さんに利用いただきました。これまで研究に必要でも費用の問題で見合わせていた資料があれば、図書館に是非ご相談ください。新入生の皆さんを迎えることもあり今号では施設紹介を特集させていただきました。図書館の施設利用制限も日を重ねるごとに解除されてきています。新入生だけでなく皆さん全員に図書館施設やより良いサービスを提供してまいりますので、来館いただき、図書館を活用してもらい、皆さん居場所の一つになることができればと思います。



特集

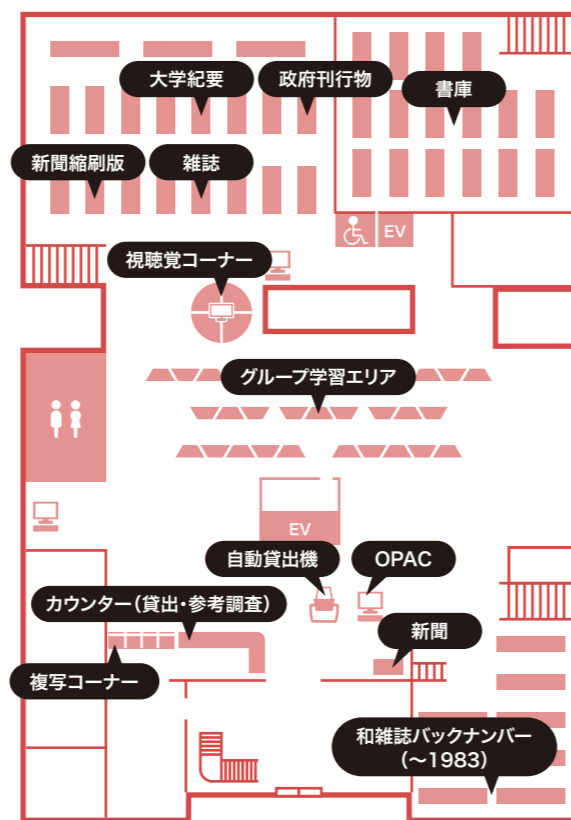
図書館 施設内部紹介

1F

Commons Area 【会話可エリア】

現在はグループ学習不可。
オンライン授業可(発話OK)。

1Fは学習スペースを中心としたフロアです。オンライン授業もここで受けることができます。グループ学習は現時点で利用停止中ですが、多くの閲覧席を用意しています。また、新聞や雑誌などもこのフロアに配架されています。



3F

Silent Area 【無音エリア】

キーボードを打鍵しないPC利用のみ可。

3Fは閲覧席を中心としたフロアです。キーボード利用しないPCの利用のみ可能で静かな環境を用意しています。



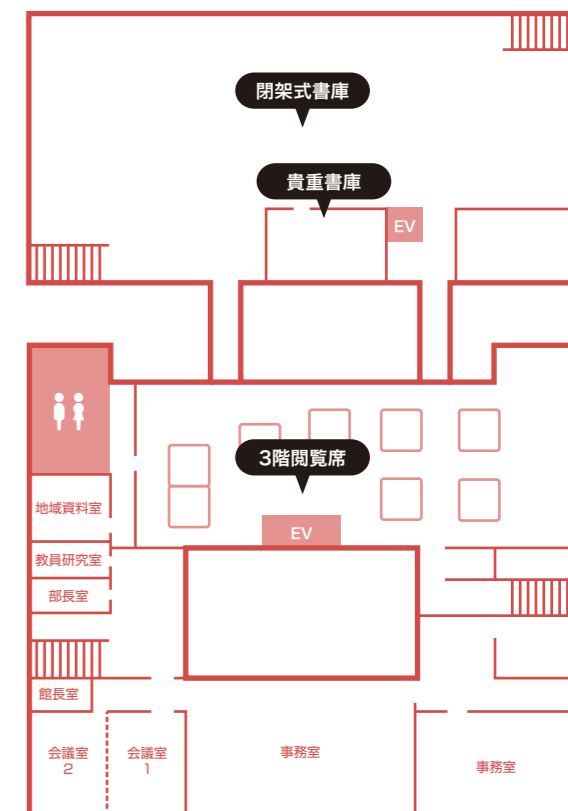
図書館全体の基本ルール

飲食禁止

例外として飲み物は密閉できるもののみ持ち込みが許可されています。(ペットボトルはOK、缶やストローの紙パックはNGです)

椅子移動禁止

椅子やテーブルを動かすことはNGです。グループ学習や単一端末のオンライン授業同時参加などはご遠慮ください。



その他

玄関ホール階段そばに、フクロウの像があります。このフクロウは、2005年に宮田脩平先生(三重大大学名誉教授、金属工芸作家)よりご寄贈いただきました。正式名称は「教育の神様」。公募によって「ブックロウ」という愛称もつけられました。ブックロウはいつも三重大大学の学生の皆さんを見守ってくれていますよ。

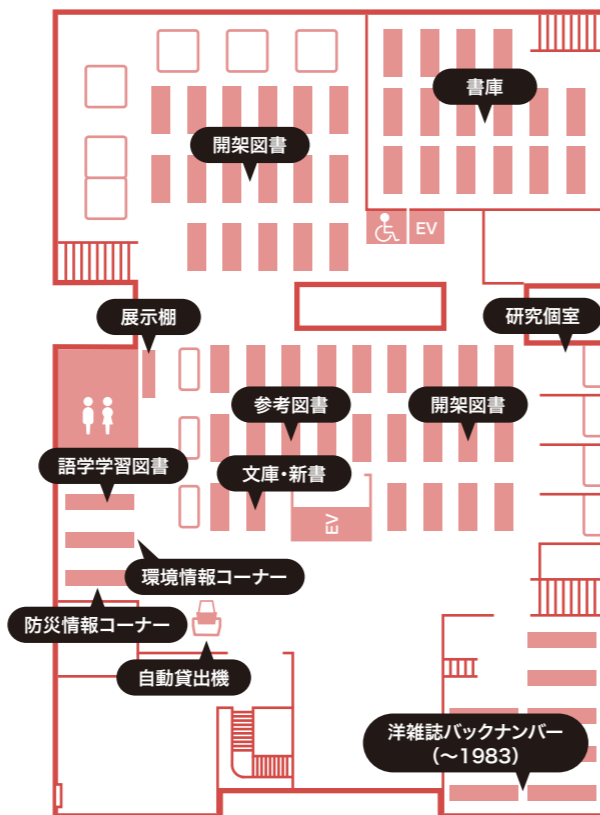


2F

Quiet Area 【静音エリア】

1~3F閲覧席ではふた付きの飲み物可。オンライン授業可(発話NG)。

2Fは開架図書を中心としたフロアになります。請求記号やジャンルごとに多くの本が配架されています。ここでは発話を伴わないオンライン授業を受けることも可能です。



Pick up コーナー



図書館のホームページ <http://www.lib.mie-u.ac.jp/> から Check it out !!

開館時間変更の試行

ご要望にお応えして4月より開館時間の変更を行いました。今後変更の可能性もありますのでHPやtwitterの確認をお願いします。

- 平日 8:30~20:00(授業期)、8:45~17:00(授業期以外)
- 土日祝 11:00~18:30

展示ことばのやちまた —古典文法の来た道— を開催しました

2022年12月8日(木)~2023年2月2日(木)に館蔵貴重資料と一般書庫資料とあわせて18点を展示し学生や一般の多くの方にご覧いただきました。



『がんを知ろう、相談しよう』連携展示を行いました

2022年10月11日(火)~12月27日(火)に三重県がん診療連携協議会がん相談支援部と連携し、がんやがん相談に関する情報の提供を目的としたキャンペーンを開催しました。図書館では展示コーナーにがん関連図書の展示を行いました。

写真部新人展を開催しました

2023年1月23日(月)~27日(金)に写真部の新人展を実施いたしました。新人展は終了しましたが、写真部は定期的に展示をされていますので是非お越しください



課外活動の発表など展示スペースを利用したい方は図書館までお問い合わせください